



JA
広報

そらちみなみ

10
月号

2010 Vol. 21



JAそらち南 玉葱保管倉庫



9月7日 栗山地区富士・玉葱保管倉庫

主な内容

- 玉葱保管倉庫竣工式
- 種子馬鈴薯施設選別本格化
- 青空教室開催
- 各小学校で稲刈り体験
- 平成22年産米初出荷・施設稼動開始
- 青年部稲刈リツアーオープン
- 栗山小学校で花育
- HBCラジオまつりに出店
- 各地区的作業風景
- ...etc

～玉葱保管倉庫完成～

栗山地区富士で建設作業が進められていた玉葱保管倉庫が完成し、9月7日に竣工式が執り行われました。

6月8日に基礎工事が開始されてから工事は予定通り進行し、無事完成を迎えることができました。

式典の翌日には検査を終えて、早速玉ねぎが保管されております。

～合併後初の新施設建設～

玉葱保管倉庫竣工式



式典に臨む皆さん



検査終了後、仮置きされた製品

9月7日、栗山地区富士の玉ねぎ選別施設横で建設していった玉葱保管倉庫が完成し、竣工式が執り行われました。式典には役職員はじめ工事関係者など44名が出席し、倉庫の完成を祝いました。

完成した倉庫は面積800m²、収容能力1,364tで、作業効率の向上や横持ち運賃の削減、玉ねぎ以外の作物への活用等が見込まれています。



大友組合長



由仁地区中三川



栗山地区湯地

9月15・16日、由仁地区、栗山地区で種子大豆の第2期ほ場検査が行われました。

普及センター職員と当JA職員、そして生産者が一人一笔ずつ大豆ほ場を横断して異型、異品種等の混入状況等が基準通りかを審査し、無事全ほ場が合格しました。

種子大豆は10月に収穫される見込みで、11月に予定されている生産物審査に合格した大豆が種子として全道に供給される予定です。

～生育状況などを確認～

大豆種子2次審査

トマトマから開始

種子馬鈴しょ共選スター



自慣らしの様子

9月20日、栗山地区富士の馬鈴しょ集出荷貯蔵センターで種子馬鈴しょの共選が始まり、初日はデジマヒー・シユタカが選別されました。集荷された種子馬鈴しょはコンテナからレーンに流れ、規格毎に選別されてダンボールや紙袋に詰められて、主に道外に向けて出荷されます。今後は、男しゃくやキタアカリ、メークインなど他の主要品種も選別され、11月まで続く予定です。

収穫周辺の最終確認

第2回現地研修会

9月1・2日、栗山地区・由仁地区で第2回現地研修会（青空教室）が行われました。

普及センターからは水稻を中心とした作物の生育状況や収穫時期の見極め、秋まき小麦「きたほなみ」の品種特性などが述べられ、JA販売担当職員からは米穀乾燥調製施設への出荷要領などが説明されました。参加した皆さんからは、「今年は既に稲刈りを始めた人がいるほど生育が早いがタンパクなどに影響はないのか」等、様々な質問がありました。



由仁地区下古山

9月上旬、トルコキキヨウの出荷が最盛期を迎えました。当JAは全道一のトルコキキヨウ産地で、品質においても北海道内外の市場関係者等から高い評価を得ています。今年は6月の日照不足や7月以降の高温等の要因により生育管理が非常に難しい年になりましたが、由仁町本町の花き共選場にはトルコキキヨウが入ったダンボール箱が次々と運び込まれて、パレットに時には10個以上もダンボール箱が積み上げられました。（販売部野菜花き課）

トマトキキヨウ出荷最盛期

トマトキキヨウ出荷大仕じ



出荷作業中の共選場

♪収穫の喜びを実感♪

小学校で稲刈り体験



9月13日 由仁小学校
〈由仁地区岩内 川合 昭文さん圃場〉



9月9日 繼立小学校
〈栗山地区継立 片山 肇さん圃場〉



9月14日 栗山小学校
〈栗山地区富士 長尾 康司さん圃場〉

9月9日、継立小学校を皮切りに各小学校で稲刈り体験が行われました。5月に行われた田植え体験学習の時にもご協力いただいた生産者や青年部員の方々の指導の下、児童達は稻刈り鎌を手に、慎重に稻を刈り取つていきました。今後、各小学校では自分で収穫したお米を自らの手で調理していく予定になっています。



9月13日 角田小学校
〈栗山地区大井分(角粒里)〉



9月21日 三川小学校・川端小学校合同
〈由仁地区本三川 境田 和美さん圃場〉

♪新品種に興味津々♪

ホクレン花き・野菜新品種展示会



スターチスの花を見学

9月6～10日、長沼町のホクレン農業総合研究所長沼試験農場にて第8回ホクレン野菜類・花き品種展示会が開催されました。

広大な敷地内には、まだ開発段階にある品種も含め数多くの野菜や花き、ハウス・園芸資材などが展示してあり、近隣の生産者は勿論、遠方からの生産者や農業関係者も訪れ、特にオープンデーとなつた最終日には大勢の人達が熱心に見学していました。当JAの組合員の皆様も敷地内で花きの展示会場を中心に見学している方が多く、今後この営農の参考にしようとした近くの試験農場職員やメーカー担当者などに様々な問い合わせをしていました。

例年より早く最盛期を迎える

平成22年産米出荷開始

今年は高温続きの天候が影響して昨年よりおよそ2週間早く稻刈りが始まり、栗山地区では早くも9月3日に施設への出荷が行われました。



施設初出荷を記念して（由仁地区）



検査の様子（栗山地区）



初検査での記念品の贈呈（栗山地区）

栗山地区では9月13日から始まり、民間検査員による厳密な検査が行われ、両地区とも無事に全量1等となりました。

栗山地区では週3回、由仁地区では週2回検査日が設けられ、紙袋の出荷が現在も継続されています。

平成22年度米穀受入状況

9月24日現在

品種	出荷契約数量	出荷実績	うち高品位	出荷率	高品位率
きらら397	131,897俵	15,360.0俵	850俵	12.8%	5.5%
ななつぼし	83,482俵	14,011.5俵	1,670俵	18.8%	11.9%
おぼろづき	19,808俵	2,113.0俵	—	12.7%	—
ゆめびりか	19,357俵	5,304.0俵	1,377俵	31.2%	26.0%
ほしのゆめ	10,187俵	248.0俵	0俵	2.8%	0.0%
その他	3,033俵	327.0俵	—	20.2%	—

JAで就業経験を

栗高生インター・シップ



お米の成分分析計を操作する尾崎 翔太さん

9月16・17日、栗山高校の生徒2名が当JAの販売部米麦畜産課においてインター・シップ（就業体験学習）を行いました。栗山高校のインター・シップは就業意識や職業観を身に付けて勤労の大切さを認識し、将来の進路選択に役立てるため毎年行われています。

今年、当JAでインター・シップを行ったのは栗山高校2年生の尾崎翔太さんと佐藤絵里加さん。二人は本格的に出荷が始まつて大変忙しい中、施設や検査場で様々な業務に懸命に取り組んでいました。

万が一備え

金融店舗にAEDを設置



取扱説明会の様子

9月14日、JA本所と由仁支所の金融店舗にAED（自動体外式除細動器）が設置され、講師を招いて取扱説明会が行われました。AEDとは、痙攣して血液を流す機能を失った心臓に対して電気ショックを与えて正常な機能を取り戻す処置を施す医療機器で、平成16年より医療従事者でない一般市民でも使用できるようになつたため、設置数が急増しています。

説明会では講師の方が人体模型を用いて音声ガイダンスに従いながら取扱方法を説明し、出席した職員も真剣な面持ちで話を聞いていました。

由仁支部でも開催

年金友の会ゲートボール大会



打球の行方が気になります

8月3日に実施された年金友の会栗山支部のゲートボール大会に続いて、8月30日に第8回年金友の会由仁支部ゲートボール大会が由仁町東三川グラウンドで開催され、全13チーム・72名の方々が参加しました。大会当日は絶好のゲートボール日和で参加した皆さんは暑さにも負けずに張り切ってスタイルを振り、ボールをゲートに通そうと集中してプレーしていました。熱戦の結果、大会は熊本福寿会Bチームが見事優勝しました。

農業用廃プラスチックの集積について

リサイクルでクリーンな農業環境を守る

安全・安心な農畜産物を、消費者に提供していく上で、廃棄物の適正処理や有効活用は、基本的な取組の一つです。特に農業用廃プラスチックは、法律で保管・運搬・処分などの方法が規制されており、資源としてリサイクルすることが大切です。

つきましては、JAとして、次により農業用廃プラスチックの集積を行うことといたしましたので、ご利用願います。

◆実施日：栗山地区・由仁地区 平成22年11月中旬予定

(施設運営の都合がありますので、実施日については決定次第FAX致します)

◆集積場所：古山営農センター計量所にて計量後、指定場所へ集積

◆集積受入時間：午前9時30分～午後3時30分まで（時間厳守とさせて頂きます。）

◆集積品目：

農ビ類 (塩化ビニール類)	農ポリ類 (PO系フィルム)	その他	受け入れ出来ないもの
<ul style="list-style-type: none">ハウスビニールロールバックスタッカビニール <p>※農ビと印字されているもの</p>	<ul style="list-style-type: none">ラップフィルム肥料用ポリ袋マチ付袋ホース農薬ボトル等PPトワイン <p>※ノボリまたは「農PO」、「PO」 [PE]と印字されているもの</p>	<ul style="list-style-type: none">フレコンパックハスPO系フィルム育苗箱POロープ等不織布農薬ドリ袋	<ul style="list-style-type: none">塩ビ管塩ビ系波トタンポリ系容器タンクビニールホース灌水チューブ

◆処理単価：18円/kg程度(運賃込み)

※運賃を含んでいるため、処理単価の前後が予想されますが、その旨御了承下さい。

※11月末に、7月分と11月分を合算して引き落とす予定です。

◆注意事項

- 農ビ類・農ポリ類は必ず分けて折り畳み、紐で縛って下さい。大きさ、重さは一人で持てる程度にして下さい。
- 肥料袋は肥料袋のみで結束して下さい。
- 育苗箱は持ちやすい大きさで結束して下さい。
- 農薬空ボトルはキャップを外し、中の農薬を水洗い後、完全に空にして下さい。以上の処理がされていない農薬ボトルは受入できません。
- 金属や石、砂などの混入物は取り除き、乾燥させて土を落として下さい。土や水分を多く含んでいると重量が増え処理費用も割高になります。

廃プラの適正な分別・処理に努めましょう

問い合わせ先

JAそらち南 営農部農業振興課 (TEL 0123-72-1408)
由仁営農センター (TEL 0123-87-3312)

札幌駅前は大盛況

HBCラジオ祭りに出店

9月11・12日、『HBCラジオまつり2010』が札幌駅南口広場で開催され、当JAも玉ねぎ、馬鈴しょ、かぼちゃ、ピーマン、お米などの農産品や新品種小麦「ゆめちから」を原料に使用したパンなどを販売し、会場に詰め掛けた皆様の関心を集めました。JA職員も会場に詰め掛けた皆様に呼びかけて、JAそらち南北の農産物と農産加工品をアピール。価格も百円から3百円と、かなり格安に販売したため、ほとんどの商品がイベント終了前に売り切れのほどで、JAそらち南北の名を広めることが出来た貴重な機会になりました。



大勢の見物客で賑わう会場



とれたての農産物は大好評

新米の味も好評

青年部稻刈りツアー



自分で刈り取った稲にご満悦



つきたてお餅をみんなで丸める様子

9月11日、青年部稻刈りツアーアーが細山孝一さんの圃場で行われ、札幌市白石区から参加の親子連れなど約100名の人達が参加して、5月に自分達で植えた稻を稻刈り鎌で少しづつ刈って行きました。稻刈りを終え後、場所を移して昼食となり、参加者の皆さんは女性部の皆さんのが作ってくれたカレー・ライスを美味しくいただき、事前に収穫された新米をいち早く味わうことができました。また、子供達は杵と臼を使った昔ながらの餅つきもてきて、忘れられない体験になつたようです。

農業を通じた 食べ物を大切にする心を育てよう

食農教育の実践を

昔の人は、「お百姓さんが一生懸命作ってくれたお米だから、お茶碗には『飯粒一つ残さず、きれいに食べなければいけないよ』と、子や孫に言つて聞かせていました。

また、食事の際の「いただきます」という挨拶は、ほかの国では該当する言葉がないと言われています。「いただきます」という挨拶の中には、「肉や魚、野菜など、食べ物の命をありがたくいただきます」という意味や、料理を作ってくれた人に対する感謝の気持ちも含まれている、とても美しい言葉です。

こうした日本ならではの美しい伝統やマナーがどんどん崩れ、日本人の食のあり方が問われています。平気で食べ物を残したり、惜しげもなく捨てる風潮や、家で全く料理をしない家庭が増えたりと、食の環境の変化が言られています。

こうした中、食農教育への期待が高まっています。

汗水を流し、太陽のもとで大自然の中で農畜産物を育



子どもたちは「おいしいおいしい」と喜んで食べるといいます。嫌いな野菜でも、食べられるようになったという事例は、各地で聞かれます。

小さい時に自分で農作業をして収穫をした体験は、大人になつても忘れるこ

とでいる農業者だからこそ、伝えられことがあります。郷土の伝統料理を伝える女性部の活動、子どもたちへの農業の先生を買って出る青年部の活動など、全国各地で「農」を通じた地道な活動が広がっています。

自分たちで育てた野菜を、土と水を入れて種のみを植え、収穫し、脱穀をして、炊き上げるまでの過程を知ることで、1粒のお米の重みをることができます。

どれだけの手間をかけて、農産物が育つのか。子どもが大好きなハンバーグや牛丼になる牛肉も、肥育農家が子牛を何ヶ月も育て上げ、命をいただいていると、簡単には食べ残すようなことはできないのではないか。いつことを実感できるなら、簡単に食べ残すようなことはできないのではないか。人間が命を維持するためには、食べ物が不可欠です。そして、食べ物は、機械で生産することはできません。世界では、飢餓人口が10億人もいるといわれます。食べ物が豊富にあることの大切さを感じ、食べ物を大切にできる心を、伝えたいかなければいけない時ではないでしょうか。

『報徳の教元』

先賢の言葉

先じて節検する

翁のことばに、何ほど勉励しても、何ほど僕約しても、年の暮にさしつかえるようでは、勉励も勉励ではなく、僕約も僕約でない。「先んずれば人を制し、後るれば人に制せられる。(史記)」ということがあるが、僕約も先んしなければ役に立たない。とえば千円の身代が九百円に減ると、まず一年は借金して暮す。だから、また八百円に減るのだ。こうなつて初めて僕約して、九百円で暮すから、また七百円に減る。年々こんなことをしてゆくから、ついに滅亡に陥るのだ。分れ目はただこの一挙、

先んずるかあくれるかの相違にあります。千円の身代でいて九百円に減つたならば、すみやかに八百円に引き去つて暮しを立てるがよい。これも断然切って捨てるようなものだ。これを姑息に流れてぐずぐずして、これも断然切って捨てる。けれども、ついに死んでしまつて、悔しいことになる。恐ろしいではないか。(二宮翁夜話)

各地区の作業風景



栗山地区富士 藤本 宏一さん
9月8日、きらら397の刈り取り



由仁地区山形 阿部 一夫さん
9月8日、種子馬鈴しょ（とうや）を収穫



栗山地区旭台 瀧澤 健夫さん
9月3日、長ねぎの皮むき・選別作業



由仁地区東三川 森田 齊さん
9月2日、ななつぼしの刈り取り

9月2日、そらく南農協花き生産組合は、栗山小学校の3年生85名を対象に花育学習を実施しました。札幌生花商協同組合の方々を講師に招きテモントレーーションを披露してもらつた後に、3年生の児童の皆さんにトルコキキヨウ、カーネーション、バラ、リンドウ、カスミソウなどを用いたフラワーアレンジメントを実際に体験してもらいました。自分なりに考えて自由に作品を完成させた児童達は、お花で美しい作品を作る楽しさを実感していました。



綺麗にできた作品に大満足

栗山小学校で花育学習

うお花を暮らすの一部に

JA教育ローン

〈変動金利型〉 平成22年9月1日～平成23年4月28日迄

上記期間にお申込みをされた方で平成23年5月31日までにお借入できる方を対象とします

(店頭表示金利)

年 2. 65%

(キャンペーン金利)

年 1. 95%

【適用条件】

- ①当JAにて給与振込（月額の50%以上）をご利用中または今後ご利用いただける方。
- ②当JAにて公共料金の自動振替を3ヶ以上ご契約中または今後ご利用いただける方。
- ③当JAにてJAカードをお持ちの方または今後ご利用いただける方

※上記項目に2項目該当される方を対象とします

平成22年9月お借入の場合

適用金利 年

1. 75%

(キャンペーン金利から▲0.2%)

※最軽減金利適用中にご返済の滞りなどが発生した場合には最軽減金利を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。

※基準日：平成22年9月1日現在

●お使いみち

高校・大学・各種専修学校等に就学予定または就学中の子弟の入学金、授業料、施設費等の納付金、下宿代等の教育資金

●ご利用いただける方

当JAの組合員の方。お申込み時の年齢が満20歳以上で最終返済時の満年齢が71歳未満の方。前年度税込年収が原則200万円以上で勤続年数が1年以上の方。当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方。その他、当JAが定める条件を満たしている方。

●ご融資金額

10万円以上500万円以内（所要金額の範囲内。1万円単位）

●ご融資期間

在学期間+返済期間（7年6ヶ月）で最長13年6ヶ月の範囲内
借入額が300万円以内の場合は在学期間+5年6ヶ月以内

●お借入利率

変動金利型。上記利率は、お借入当初に適用されるものです。
適用利率は年2回見直しされます。

●ご返済方法

元利均等返済（月払方式またはボーナス月増額返済併用方式）

●ご返済額

店頭にて返済額の試算を承っております。

●担保・保証人

原則不要です。（当JAが指定する保証会社の保証が必要となります。
ただし、保証会社の審査により保証人が必要となる場合があります。）

●保証料

所定の保証料をお支払いいただきます。（年0.65%、一括前取）
※他に保証料分割後取方式の民間保証型教育ローンも取り扱っております。（保証料 年1.8%、分割後取）

※お借入金利は、キャンペーン期間内にお申込みをされた方を対象と致します。※ローン商品の詳しい内容については、店頭または北海道信連HPをご覧下さい。（HP：<http://www5.medjagalaxy.co.jp/jabank-hokkaido/>）※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。※ローンをご利用中に、ご返済条件等を変更される場合には別途当JA所定の手数料が必要となります。

J Aそらち南

本 所
由 仁 支 所

栗山町中央3丁目104 TEL 金 融 部 0123-72-1311
由仁町本町151番地 TEL 金融共済課 0123-83-2322



・ 生産資材部からのお知らせ・

仮決算棚卸に伴い、10月31日(日)は休業日とさせていただきます。

組合員の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

ショッピングモール
ピューマンステーション
組合員の店舗へ

キャッシュバックで！ 北海道米で！

ホクレン灯油

家計応援 キャンペーン

2010年10/1(金)
▶2011年2/28(月)

ホクレンSSで灯油お買い上げの方、

合計3,000名様に当たる！

期間中にご購入いただいたホクレン灯油200㍑分を1口からご応募ください。

Aコース ご購入額6000円(3口)

抽選
10,000円
キャッシュバック



500
名様

Bコース ご購入額6000円(3口)

からご応募
味くらべ北海道三昧
プレゼント



500
名様

Cコース ご購入額2000円(1口)

からご応募
「ゆめりりか」(5kg)
プレゼント



1,000
名様

Wチャンス さらに、抽選で北海道米「ななつぼし(5kg)」をプレゼント！ 1,000
名様

*賞品の北海道米は収穫量により変更になる場合がございます。

きもの 大総合展

■とき／10月17日(日)～19日(火)

【営業時間】午前10時～午後7時 19日は午後6時まで

■ところ／札幌グランドホテル B1F

札幌市中央区北1条西4丁目 TEL011-261-3311

・期間中ご自由に会場へお越しください

・会場受付にて当JA名又はAコーポ名をお申し出ください



新作振袖フェア タイプいろいろ勢揃い！

【フルセット発表/振袖・長襦袢・帯・和装小物・仕立て】

すべて揃えて **29.4万円・39.9万円・50.4万円(税込)**

■オーダーレンタル 12.6万円・16.8万円・21.0万円



【展示品】・呉服・宝石・婦人服・フォーマル・コート・バッグ・ウイッグ

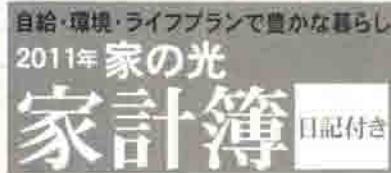
参加について詳しくはAコーポ店窓口までお問合せください

JA窓口： Aコーポゆに本店 Aコーポ継立店

お問い合わせ先： (株)メリーワーク TEL 0123-83-2362

“おうち野菜”は わが家の味方!

一つで育む「家計力」つくる活かす「自給力」



暮らしの収支が一目でわかる

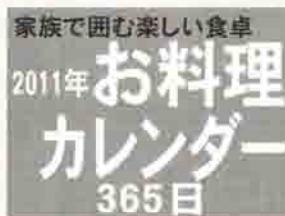
支払ったお金を使い道によって分けていく記帳形態。総合集計するだけで、わが家の生活志向が把握できます!

自給力を実感できる

「今月家計に使った自家生産物」では、日常使っている自家生産物を金額に換算でき、菜園のある家庭の強い励み!

「環境家計簿」でエコライフを実践

電気などの使用量や料金を記帳して、エネルギー消費量を把握。むだをなくして、地球にも家計にもやさしい



記念日や来客時に
大活躍のごちそう献立も!
各月の冒頭のページでは、誕生日や記念日、
来客時に役に立つ「ごちそう献立」を掲載。
お金をかけずに、ちょっとした工夫でごちそう
が作れるアイデアを紹介します。

- 野菜を中心に、果物（りんご、柑橘類など）、肉・魚・卵・豆・豆腐製品、牛乳・乳製品をバランスよく使った、こはんによく合うおかずレシピ
- 米粉を使った「季節のおやつ」も紹介
- 健康管理に役立つエネルギー量、塩分量、カルシウム量を表記
- 使いやすい材料別索引付き

家の光

人・JA・地域が元気

『家の光』定価（税込）／普通月号600円
付録月号（1・4・5・7・9月号）880円 家計簿付12月号980円

購読申込書

JA

御中

平成 年 月 日

家の光・地上・ちゃぐりんを 12月号・1月号 から購読します

お名前

ご住所

お電話番号

支払方法	口座振替
	現金

誌名・購読月号・支払方法の該当する項目を○でかこんでください。
●いたいたいた個人情報は、注文以外の用途には使用いたしません。

JA・JA女性組織・JA中央会・家の光協会

組合員の動き

10月の売り出し予定 Aコープ

- 8~9日...Aコープスタミナ大市
 12~13日...Aコープ秋の全力祭
 15~16日...Aコープお客様大感謝祭
 19~20日...Aコープ88円均一
 22~23日...Aコープ収穫祭
 26~27日...Aコープ得の市
 29~30日...Aコープ仮決算大処分市
 31日...仮決算に伴う臨時休業



A-COOP 由仁店・三川店
○三川店…毎週日曜日休み

JA共済からのお知らせ

事故件数

8月
自動車………42件
火災………0件
傷害………1件

累計(2~8月)
自動車…213件
火災…1件
傷害…13件

話は全く変わらず、この編集後記を書いている時点では、まだJAそらち南産の新米は発売されていませんが、筆者の自宅にはあと2合しか米がありません。自分にとっての主食は米しか有り得ないのに…。パンは論外だし、麺類やイモなどとぐ飽きる。だから、早く新米を味わいたくて仕方がありません。

資源を浪費しまくつて非常に申し訳なく思うのですが、ハナ水は全く止まりません。

△正組合員戸数	▽組合員数	正組合員数	うち法人	准組合員数	うち団体
90	97	88	93	93	年令
才	才	才	才	才	(8月31日現在)
由	由	由	栗	2,	2,
仁	仁	仁	山町御	0	1, 3,
町	町	町	住	4	6 15名
熊	本	本	所	8	5 6 7名
本	三	三		40名	4 5名
	川	川			
	内	園			

イヤになるほど暑か
た夏が過ぎて、9月も中
旬になると暑さよりも寒
さを感じるようになります
した。「こういう季節の
変わり目に風邪をひく
たよなあ」などと考え
いたら、職場で自分だけ
風邪をひきました。常に
ハナをかんでいるので職
場のゴミ箱はティッシュ
一箱。地球の限りある



そらち雨くみあいたより

2010 10月号 Vol. 21

■発行 2010.10.10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行／そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL／0123-72-1313 FAX／0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷／小林印刷